

## 平成19年度 広島市立広島特別支援学校 第1回提言部会・評価部会・学校協力者会議概要

1 日 時 平成19年7月12日(木) (10:00~12:00)

2 場 所 広島市立広島特別支援学校 校長室

3 内 容

(1) 校内見学

(2) 学校経営計画についての説明

(3) 意見交流

個別学習と集団での学習のバランスについては集団を大切にしながら個に応じた指導を行っていくことが大切である。発達段階を考え集団編制を行い、個別の指導計画を念頭に置きながら指導計画を作っていく必要がある。

保護者の要求は消費者的な要求が増えてきているが、できることとできないことをはっきりさせながら保護者との連携を深めていく必要がある。

子どもが学校にいる間は6時間。子どもの24時間を考えて学校、家庭、療育センターや福祉関係等との連携をとっていく必要がある。進路に関しての移行支援計画はある程度の成果をあげているが、在学中の支援の連携については体系的なものはなく充実させていきたい。

研修が充実している。保護者対象の研修会があったらうれしい。

子どもの発達の過程をしっかり記録することが授業の改善につながり子どもの成長につながる。

学校が変わってきている。授業の中味・姿勢、研修内容等が充実してきている。